

問 6 令和6年〔問 06〕

☐☐☐

ストラテジ系
技術経営の責任者

技術戦略の策定や技術開発の推進といった技術経営に直接の責任をもつ役職はどれか。

- ア CEO
- イ CFO
- ウ COO
- エ CTO

■■■〔正解〕エ■■■

□□ ア ×

CEO (Chief Executive Officer) とは, 最高経営責任者のことです。
経営方針や企業戦略, 事業計画を決定する責任者です。

□□ イ ×

CFO (Chief Financial Officer) とは, 最高財務責任者のことです。
企業における財務戦略の立案や執行を担う責任者です。

□□ ウ ×

COO (Chief Operating Officer) とは, 最高執行責任者のことです。
企業の財務戦略の立案や日々の業務を執行する責任者です。

□□ エ ○

正しい選択肢です。CTO (Chief Technology Officer) とは, 最高技術責任者のことです。企業の技術部門を統括し, 技術的な方向性や開発方針の立案と実施に関する責任者です。

問 7 令和 6 年〔問 07〕

☐ ☐ ☐


ストラテジ系

業務プロセスのモデリング

システム開発の上流工程において，業務プロセスのモデリングを行う目的として，最も適切なものはどれか。

- ア 業務プロセスで取り扱う大量のデータを，統計的手法や AI 手法などを用いて分析し，データ間の相関関係や隠れたパターンなどを見いだすため
- イ 業務プロセスを可視化することによって，適切なシステム設計のベースとなる情報を整備し，関係者間で解釈を共有できるようにするため
- ウ 個々の従業員がもっている業務に関する知識・経験やノウハウを社内全体で共有し，創造的なアイデアを生み出すため
- エ プロジェクトに必要な要員を調達し，チームとして組織化して，プロジェクトの目的の達成に向けて一致団結させるため

■■■〔正解〕イ■■■

☐ ☐ ア ×

間違った選択肢です。データマイニングを行う目的です。

☐ ☐ イ ○

正しい選択肢です。業務プロセスとは、業務を遂行するための一連の作業工程や手順のことを指します。モデリングを行うことで、業務プロセスを可視化し共有することができ、関係者間で現状を把握しやすくなるメリットがあります。モデリングにより、業務の改善点や課題を見つけやすくなり、最適化につながります。

☐ ☐ ウ ×

間違った選択肢です。ナレッジマネジメントを行う目的です。

☐ ☐ エ ×

間違った選択肢です。キックオフミーティングを行う目的です。

問 8 令和6年〔問 08〕



ストラテジ系

販売費及び一般管理費の計算

表は A 社の期末の損益計算書から抜粋した資料である。当期純利益が 800 百万円であるとき、販売費及び一般管理費は何百万円か。

単位 百万円	
売上高	8,000
売上原価	6,000
販売費及び一般管理費	
営業外収益	150
営業外費用	50
特別利益	60
特別損失	10
法人税等	350

- ア 850
- イ 900
- ウ 1,000
- エ 1,200

■■■ [正解] ウ ■■■

損益計算書の表では、いくつかの利益が省略されているため、当期純利益 800 百万円から逆算して販売管理費（販売管理費及び一般管理費の略称。さらに略して販管費ともいう。）を求める必要があります。

販売管理費とは、商品を販売・管理するための費用です。

営業利益は売上総利益から販売管理費を差し引くことで求められるため、売上総利益から営業利益を差し引くと販売管理費が計算できます。

利益には、売上総利益や営業利益、経常利益、税引前当期純利益、当期純利益があります。

売上総利益	=	売上高	-	売上原価		
営業利益	=	売上総利益	-	販売管理費		
経常利益	=	営業利益	+	営業外収益	-	営業外費用
税引前当期純利益	=	経常利益	+	特別利益	-	特別損失
当期純利益	=	税引前当期純利益	-	法人税等		

まずは当期純利益から営業利益を求めます。

$$\begin{aligned} \text{当期純利益 } 800 + \text{法人税等 } 350 &= \text{税引前当期純利益 } 1,150 \\ \text{税引前当期純利益 } 1,150 + \text{特別損失 } 10 - \text{特別利益 } 60 &= \text{経常利益 } 1,100 \\ \text{経常利益 } 1,100 + \text{営業外費用 } 50 - \text{営業外収益 } 150 &= \text{営業利益 } 1,000 \end{aligned}$$

次に売上高から売上総利益を求めます。

$$\begin{aligned} \text{売上高 } 8,000 - \text{売上原価 } 6,000 &= \text{売上総利益 } 2,000 \\ \text{売上総利益 } 2,000 - \text{営業利益 } 1,000 &= 1,000 \end{aligned}$$

つまり、販売管理費は 1,000（百万円）となります。

したがってウが正解です。